

## 市民の目線に立った金沢パブリックアートプロジェクト

- 市民の目利きを高め、未来の旦那衆を期待して -

土田 義郎・谷 明彦（金沢工業大学）、鏑 隆弘（金沢美術工芸大学）、上坂 達朗（東洋設計）.

### はじめに

金沢のまちなかにはかなりの数のパブリックアートが設置されている。本来、パブリックアートは、市民のコンセンサスが必要である。しかし、従来は設置者や製作者の思惑によって設置されるという傾向が強く、その意義やランドスケープへの配慮という点で、市民自身によって十分吟味されていたわけではない。

2004年に「金沢21世紀美術館」が開館したことに合わせ、美術館を中心にまち全体で美を再構築する時なのではないだろうか。本プロジェクトでは、市民の目から従来のパブリックアートを評価しなおし、新しいアートのあり方を検討することを目的としている。それと同時に、評価を行う中から、都市の美の将来を担う新しい旦那衆の誕生を期待するものである。

### 金沢のパブリックアートの現況調査

本年5月から6月にかけて学生、一般、専門家によって実際に見て歩くという活動を実施した。金沢駅から金沢21世紀美術館にかけての通り沿いを中心として31のアート进行评估した。

専門家、一般市民、建築系学生それぞれ10名以上を目指したが、専門家の数は少ない。また、都合によりすべてを見ることができなかった方も存在する。評価者人数と対象の範囲については今後拡充も考えている。評定用紙は、SD法尺度(対象：15対、周辺環境：6対)と、いくつかの自由回答式・選択式の項目で構成される。

### 調査結果および考察

因子分析の結果を表2に示す。固有値が1.0以上という基準で因子抽出したところ6つの因子構造となった。

### データシートの構成

金沢市内のパブリックアートに関するデータベースを作成する。評価したものについては、その結果をわかりやすい形式にして掲載する。基本的なレイアウトとして、A3見開きに情報を一覧できるように配置する。

客観的データに関しては、対象写真(3点)、位置図(航空写真)、サイズ・材質・設置の経緯など作品固有のデータを各種の記録等から掲載する。

主観的評価の結果の表示については、SD法による印象評価については、因子構造を踏まえて代表的な形容詞

を選定し、レーダーチャートとして表現する。これに関しては一般市民・専門家・学生を類別する。

また「周辺環境と適合した」という尺度については、平均値が5.0以上のものについて印5つ、平均値が4.0以上5.0未満については4つ(以下同様)のように表す。

「作品を説明できるか」「ここで待ち合わせしたいか」という質問に対しては、「はい」の比率が80%以上で印5つ、以下20%きざみで星の数は減る。

評価の意味が明快であるため、生のデータの平均値を用いて表示する。

### 謝辞

石黒雅文氏(東洋設計)には本プロジェクトの実施におきまして大変お世話になりました。記して謝意を表します。

表1 評価活動の参加概要

評価主体	人数	評価日時
一般市民	13	2006年6月3日(土)9:00-15:00
専門家	6	
建築系学生	12	2006年5月15日(月)9:00-14:00

表2 因子負荷量

	因子					
	1アピール	2暖かさ	3開放感	4環境親和度	5くどさ	6地味度
好き	0.96	0.09	0.02	0.06	-0.02	-0.07
楽しい	0.91	0.06	0.09	-0.02	0.12	0.09
美しい	0.83	0.24	0.00	0.05	0.09	-0.17
明るい	0.77	0.04	0.35	-0.14	0.15	0.08
適合した	0.75	0.08	0.10	0.25	-0.16	-0.06
新しい	0.59	-0.59	0.01	-0.24	-0.01	0.26
自然な	-0.02	0.86	-0.06	0.12	-0.18	0.24
具体的な	-0.05	0.82	0.06	0.33	0.16	-0.33
硬い	-0.21	-0.74	0.01	0.16	-0.03	-0.11
暖かい	0.22	0.72	-0.05	-0.16	-0.17	0.13
動的な	0.33	0.74	0.12	0.17	0.23	-0.19
大きい	0.36	-0.47	0.24	0.20	0.30	0.05
s開放的な	0.15	0.00	0.97	0.09	0.07	0.02
s明るい	0.24	-0.11	0.90	-0.04	-0.08	0.08
s広い	0.13	0.00	0.87	0.35	0.08	-0.06
sうるさい	0.00	0.00	0.02	0.68	-0.05	-0.07
s好き	0.34	0.05	0.48	0.77	-0.07	0.07
派手な	0.57	-0.25	0.27	-0.15	0.62	0.31
s臭い	-0.06	0.13	0.14	0.34	0.07	0.28
わかりやすい	0.33	0.15	0.41	-0.06	0.44	-0.08
複雑な	0.25	-0.30	-0.05	-0.03	0.39	-0.03

因子抽出法: 最尤法 回転法: Kaiser の正規化を伴うクォータックス法